

2021年度 日本工学院専門学校											
デザイン科 プロダクトデザイン専攻											
資格対策講座 3											
対象	3 年次	開講期	前・後期	区分	選択	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	加賀 武見			実務経験	有	職種	プロダクトデザイナー				
授業概要											
色彩検定2級を合格するために、3級での基礎知識や2級の専門知識を学び、広く一般的な色彩の実用例を交えながら、色の効用を身につける。											
到達目標											
色彩検定 2 級に合格できる知識を身につける。											
授業方法											
テキストに沿って、プリントを使いながら、色の基礎を学んでいく。同時に過去問題を解くことで、実践的な試験対策を行う。											
成績評価方法											
資格試験	60%	資格試験の可否を評価する									
小テスト	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する									
平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
指定されたテキストとカラーカードを準備すること。授業では問題を解くので間違えた問題の復習をしておくこと。授業時数の 4 分の 3 以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
テキストあり、資料を配布する。問題集・参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス / デザインにおける色の重要度を理解する										
第2回	生活と色 / 日常生活で色の理論が応用されている例を理解する										
第3回	光と色 / 分光分布のグラフについて理解する										
第4回	視覚系 / 色の見える条件について理解する										
第5回	照明 / 照明について理解する										
第6回	色の表示 / マンセル表式系や色の分類について理解する										

2021年度 日本工学院専門学校	
デザイン科 プロダクトデザイン専攻	
資格対策講座 3	
第7回	色彩調和 / 自然界の色のルールから配色理論を理解する
第8回	配色イメージ / 色の感情効果と三属性について理解する
第9回	ビジュアルデザイン / PCモニター色とカラー印刷色の基本について理解する
第10回	ファッション・プロダクト / 配色技法をファッションやプロダクトに応用することができる
第11回	インテリア・エクステリア / 配色技法をインテリアやエクステリアに応用することができる
第12回	慣用色名 / 色の名前について理解する
第13回	過去問題を解く① / 本番同様に問題を解き合格へ近づける
第14回	過去問題を解く② / 本番同様に問題を解き合格へ近づける
第15回	過去問題を解く③ / 本番同様に問題を解き合格へ近づける